

北海学園大学工学部社会環境工学科学生へ

社会環境工学科 学科主任 嵯峨 浩

新型コロナ禍の影響により、対面授業も行われず不安な日々を過ごしている事と思います。加えて、外出自粛などの政策によりアルバイトもできず、生活に困窮している学生が数多くいることが新聞等で報道されています。このような状況を鑑みて、本学本学科の前身である「土木工学科」と現在の「社会環境工学科」の同窓会である「北社会」がこのような学生に対して支援を表明してくれました。支援の内容は以下の通りです。

北海学園大学社会環境工学科同窓会北社会
会長 湯口 雄司

新型コロナウイルスの感染拡大による生活が困窮している学生の支援について

新型コロナウイルスの感染拡大の影響や長期化により、アルバイト先の休業や親の収入減により生活の困窮をきたしている学生が増え、13人に1人は生活が困窮し、5人に1人は退学を検討していたという調査報告もあります。

北社会はこのような学生を支援し、退学の選択をさせることなく将来の北海道の建設業における人材を、今こそ支えなければならぬと考えております。国等の取り組みもありますが、十分ではないと思われるので、北社会も後輩学生の支援を行うことといたします。

支援方法：現金の給付（返済義務なし）

対象者：工学部社会環境工学科に在籍し生活が困窮している学生

- ①新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、アルバイト収入が途絶え、または減額され生活が困難な場合
- ②新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、親の収入が減額され仕送り等が途絶え又は減額され生活が困窮な場合
- ③すでに奨学金等を借り受け、これ以上の借入れをすると生活が困窮する場合
- ④その他新型コロナウイルスの感染拡大の影響により生活が困窮する場合

支援総額：200万円

募集人員：20人～40人*

支援額：5万円～10万円*

※支援対象者数により変わります

※選考は北社会選考委員会で決定します

申し込み方法：申請を希望する学生は別紙・申請書にその理由を200字程度で記入して提出すること。

提出方法：次にいずれかによる。

- ① 申請書をメールに添付して提出
- ② 申請書の写真をメールに添付して提出（判読可能な状態に留意すること）
- ③ 申請書を郵送で提出

提出先：送信先メールアドレス tono@hgu.jp

郵送先 〒064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目

北海学園大学工学部社会環境工学科 小野 丘

提出期限：2020年5月29日必着

支援決定通知：2020年6月5日頃（予定）

北社会学生支援申請書

1. 申請者

学年 _____ クラス _____ 学生番号 _____ 氏名 _____

2. 申請者連絡先（支援の採択・不採択に使用するので必ず記入すること）

住所：〒 _____

電話番号： _____

メールアドレス： _____

3. 申請理由（200字程度）

※「個人情報」は今回の目的以外には使用しません。また、目的が終了した場合は責任を持って処分いたします。